令和３年１２月１日現在

超高分解能フーリエ変換型質量分析システム Exactive Plus

製造元	米国 Thermo Fisher Scientific 社
仕様	イオン化部：ESI（Electrospray Ionization）、APCI（Atmospheric Pressure Chemical Ionization）、DART（Direct Analysis in Real Time） 分析部：orbitrap（single MS） 質量範囲：m/z 100～6,000　　極性：positive/negative
保有部署	工学研究科
設置場所	桂地区 A クラスターA3 棟地下 1 階 007 号室
利用期間・時間、利用料金	本設備の共同利用規程を参照 https://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/research/yui/naiki/spywll.pdf
注意事項等	依頼測定のみ。利用者自身による測定は不可。詳しくはお問い合わせください。
連絡先	工学研究科　技術職員　西村　果倫 075-383-2780（居室）、075-383-7561（PHS） nishimura.karin.5w (at) kyoto-u.ac.jp
キーワード	質量分析、精密質量、HRMS、LC-MS
機器コード	－
自由記入欄	超高分解能フーリエ変換型質量分析システムは、分子の精密質量を測定するための装置で、ESI/APCI/DART という 3 種類のイオン化を可能とするイオン源と、フーリエ変換型の分離部を装備しています。いわゆるシングル MS の装置であって、所定以上の濃度を有する精製サンプル中の成分について、化合物の構造推定に必要な精密質量を簡便に取得することが可能です。

